普　通　徴　収　切　替　理　由　書

市区町村名	市	指定番号	
事業所名			

符号	普　通　徴　収　切　替　理　由	人　数
普A	総従業員が2人以下 （下記「普B」～「普F」に該当する全ての（他市区町村分を含む）従業員数を差し引いた人数）	人
普B	他の事業所で特別徴収（例：乙欄適用者）	人
普C	給与が少なく税額が引けない （年間の給与支払額が１００慢円以下）	人
普D	給与の支払いが不定期（例：給与の支払いが毎月でない）	人
普E	事業専従者（個人事業主のみ対象）	人
普F	退職者または退職予定者（5月末日まで）	人
合　　計		人

重要

○どの理由で普通徴収とするのか、普通徴収とする従業員１人につき１つ理由を選び、該当する符号の人数欄に人数を記載してください。
（複数の理由に該当する場合は、いずれか１つを選んでください。）

○選んだ符号（普A～普F）を、該当者の給与支払報告書（個人別明細書）の摘要欄にも記載してください。

○この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収義務者となります。

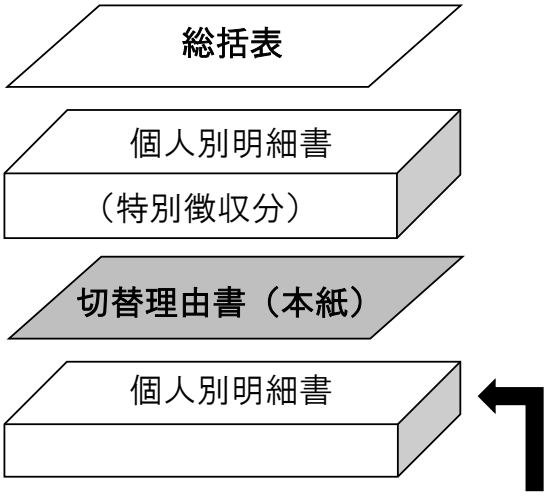
＜留意点＞

①この切替理由書は、普通徴収対象者（特別徴収できない人）の給与支払報の上につけて提出してください。
（特別徴収のみの場合は不要）
※提出時の綴り方については右図をご参照ください。

②総括表の普通徴収欄の人数と切替理由書の合計人数が一致すること、および個人別明細書の摘要欄に符号の記入があることを必ずご確認ください。

③普A～普Fの６項目以外の切替理由は認められません。

＜提出時のご案内＞



（理由書・個人別明細書摘要欄記入分）